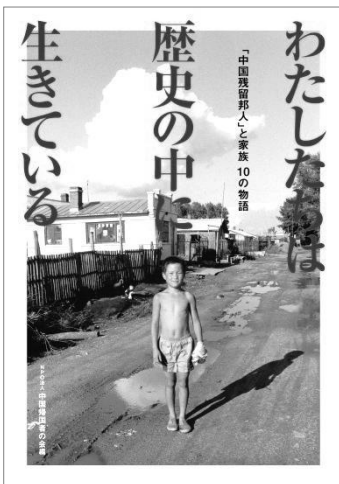


わたしたちは 歴史の中に 生きている

～「中国残留邦人」問題を、
一人ひとりの物語から考える～



戦前・戦中の国策によって「満洲」へ送り出され、戦後、国に棄てられた「中国残留邦人」。2008年によく新支援法が施行されましたが、国の責任を認めないままスタートしたこの法律は、基本的に一世しか対象にしていません。「中国残留邦人」の配偶者、子どもや孫に対しては何の保障もなく、社会の中で様々なかたちで問題が引き継がれている現実を無視する施策です。

聞き取り集『わたしたちは歴史の中に生きている』（中国帰国者の会編、2011年3月発行）では「中国残留邦人」ご本人、そして、配偶者や二世、三世の方からもお話をうかがいました。

聞き取り集に語り手としてご協力くださった「中国残留邦人」の方々や作成に携わったメンバーらと共に、一人ひとりの“物語”から、一人ひとりの“暮らし”の中から、この問題を考えたいと思います。

■日時:2012年2月12日(日) 午後2時～4時半

■場所:三鷹市市民協働センター 第一会議室 (参加費無料)

三鷹市下連雀4-17-23/TEL:0422-46-0048 ※裏面の地図をご参照ください

■語り手:内田フクエさん(「中国残留婦人」)、乙坂幸子さん(「中国残留婦人」)、

西田瑠美子さん(「中国残留婦人等」)、李艶波さん(「中国残留孤児」二世)

※上記以外の方にも交渉中。 ※小グループに分かれ、それぞれの方を囲んで、お話をうかがいます。
※中国語を話す語り手の方には、二世または三世による通訳が入ります。

会場:三鷹市市民協働センター

(三鷹市下連雀 4-17-23/TEL:0422-46-0048)

■中央線三鷹駅から：

- ◆徒歩 15分
- ◆小田急バス ⑦番のりば「仙川・晃華学園東・杏林大学病院」行に乗車
③番のりば「調布駅（西野経由）・国際基督教大学・武蔵小金井駅」行に乗車
⇒「八幡前」下車、徒歩3分

■京王線調布駅から：

- ◆小田急バス ⑪番のりば「三鷹駅（西野経由）」行に乗車
⇒「八幡前」下車、徒歩3分

■京王線仙川駅から：

- ◆小田急バス ①番のりば「三鷹駅」行に乗車
⇒「八幡前」下車、徒歩3分

